

「分析して見えてくる環境質」...緊急時における機器分析の活用...

福井県衛生環境研究センター研修会

日時 平成25年3月8日(金) 午後1時30分から午後4時まで

場所 福井県衛生環境研究センター 大会議室
(福井市原目町39-4)

内容

講演 「分析して見えてくる環境質」...緊急時における機器分析の活用...

講師 工学博士 北九州市環境科学研究所 岩村 幸美 氏

報告 「未知試料の分析と留意事項」...海岸漂着物の分析事例...

福井県衛生環境研究センター主任研究員 田中 宏和

近年、有機化合物を中心とした新たな物質に関する環境調査や、魚類へい死、油流出事故などの緊急時における原因物質等の迅速な究明が求められています。

そこで今回、実際に行われた環境調査の結果ならびに緊急時における機器分析の活用などについて、北九州市から講師を招いて、ご講演いただきます。

また、当センター職員が、未知物質を含む漂着廃棄物の分析事例や災害時に発生した廃棄物の解析結果などについて報告します。

環境関係担当者などの聴講をお待ちしています。

【講師略歴】

いわむら ともみ
岩村 幸美 氏

九州工業大学工学部物質工学科卒業

博士(工学)北九州市立大学大学院国際環境工学研究科

北九州市環境科学研究所所属

有機スズ化合物の分析法などを開発

お問い合わせ・お申し込み先

福井県衛生環境研究センター 管理室 泉

住所：〒910-8551 福井市原目町39-4

TEL 0776-54-5630 FAX 0776-54-8759

E-mail : eiken@pref.fukui.lg.jp

参加ご希望の方は、電話・FAX またはメールで
2月28日(木)までに御連絡下さい。

なお、定員60名で締め切らせていただきます。